



年末年始等における防疫対策の徹底について

これから年末年始及び旧正月に向けて、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。豚熱は野生いのししの感染区域が広がり、今年はまだこれまで農場で発生がなかった県での発生が確認されています。農場の飼養衛生管理を徹底し、適切なワクチン接種が重要です。

また、アフリカ豚熱及び口蹄疫については、アジア地域に広く浸潤しており、入国者等を介して日本へ侵入するリスクは依然として高い状況にあります。ウイルス侵入防止のため、引き続き警戒が必要です。

下記事項に留意し、防疫対策の徹底を！

 **農場の従業員、研修生にもお知らせしてください！**

① 海外渡航の自粛！肉製品等の持ち込み禁止！

アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航は自粛しましょう。海外からの肉製品等の持ち込みは禁止されています。外国人技能実習生等の外国人従業員へ周知してください。

② 農場へ部外者をいれない！野生動物の侵入防止！

看板等を設置し、部外者が立ち入らないようにしましょう。防護柵や畜舎壁等を点検し、破損があれば改善しましょう。

③ 立入者衣服交換！手指消毒！

衛生管理区域に入る人は専用衣服と長靴を着用し、手指の消毒を徹底しましょう。衣服等の交換の前後で動線が交差しないように注意してください。

④ 消毒薬の適正使用！

踏込消毒槽等は、汚れた場合だけでなく、少なくとも1日に1回は交換しましょう。適切な濃度の消毒薬を使用しましょう。

⑤ 毎日の健康観察！早期発見及び早期通報！

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください！

アフリカ豚熱に関する情報：

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

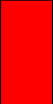
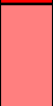
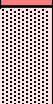
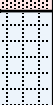
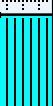
口蹄疫に関する情報：

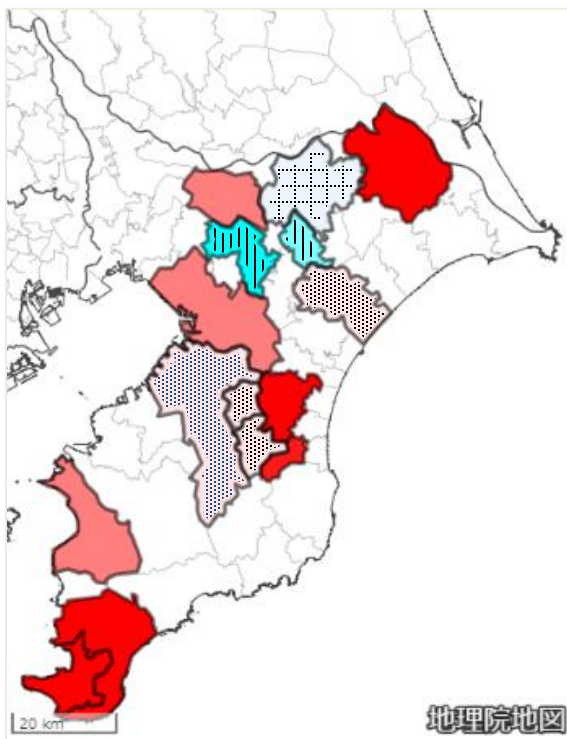
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html



— 豚熱だけじゃない！野生イノシシが運ぶ感染症リスク —

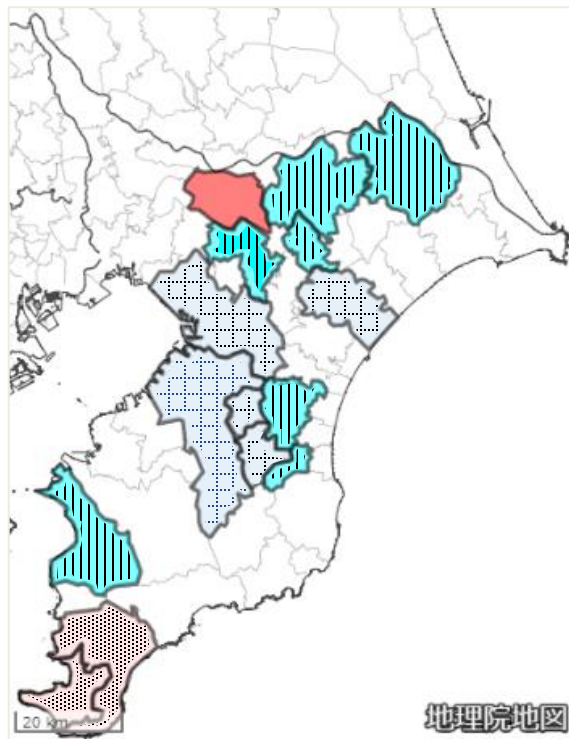
県内野生イノシシの豚サーコウイルス2型・3型(PCV2・PCV3)保有状況を調査し、各地域の陽性分布図を作成しました。

各地域のPCV陽性率	
60%≤	
40～59%	
20～39%	
1～19%	
0%	
検査実施なし	白



PCV2

166/453頭で陽性
→全体の約37%



PCV3

28/453頭で陽性
→全体の約6%

検査対象: 令和5年度に県内捕獲または死亡イノシシ920検体のうち453検体を抽出

豚サーコウイルスは、豚に感染すると、諸臓器の機能や免疫力の低下等を起こし、生産性を下げるウイルスです。

豚熱対策と同様に、野生動物との接触・侵入防止対策の徹底、飼養環境の改善(畜舎の洗浄・消毒、オールインオールアウト)やワクチン接種(PCV2)等の対策を行い、イノシシからの感染を防ぎましょう！

※ PCV3 の単独感染では豚に必ずしも症状が出るとは限りませんが、注意が必要です。

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されます、必ず5回以上コールしてください

農林水産省から下記調査について周知依頼がありました。
ご回答をお願いいたします。

アニマルウェルフェアに関する調査にご協力ください！

昨年、農林水産省は「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」を発出しました。この調査は、本指針の取組状況を把握し、今後の国内におけるアニマルウェルフェアの取組の推進のための基礎データとするため実施するものです。



回答所要時間：
約15分

回答期限：

令和7年1月31日（金）
まで

回答は以下のURLまたはQRコードから

乳用牛



<https://forms.office.com/r/k6Ycke58ag>



肉用牛



<https://forms.office.com/r/4b8YA7NRGY>



豚



<https://forms.office.com/r/evaCSxi6WR>



採卵鶏



<https://forms.office.com/r/jSHD85AXG4>



肉用鶏



<https://forms.office.com/r/F7addvGn9r>



馬



<https://forms.office.com/r/r3Bb69NKNT>



～注意事項～

- この調査は匿名で実施するため、個人情報が特定されるようなことはありません。
- 重複して同じ内容の調査依頼が届く場合がありますが、1回のみ回答してください。
- 結果は、農林水産省のホームページで公表する予定です。
- いただいた回答に対し、農林水産省や団体等が指導等を行うことはありません。

問い合わせ先：農林水産省畜産局畜産振興課アニマルウェルフェア推進班（03-3502-8111(内線4924)）